

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	北九州市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和02年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	北九州市												
計画の目標	本市では、「元気発信！北九州」プランに基づき、「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」を目標に掲げ、大きく4つのまちづくりを進めているが、防災面においても地域防災計画に基づき、大規模盛土造成地等における地震対策も求められている。そこで、第一次スクリーニングとして大規模盛土造成地の存在状況を把握するとともに、第2次スクリーニング計画を作成して、事業の進捗並びに本市の地域防災力の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	61	A	61	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R2末)
1	市内全域において第一次スクリーニングを行い、大規模盛土造成地マップの公表を行う。（公表率 0%（H28末） 100%（H32末）） 市内全域における大規模盛土造成地マップを公表した率 定量的指標 = 大規模盛土造成地のマップ公表率	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
市内全域												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	北九州市	直接	北九州市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査(第1次スクリー ニング)	北九州市						61	-	-	
												小計						61		
												合計						61		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

北九州市が事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和3年度

公表の方法

北九州市ホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

北九州市内の大規模盛土造成マップをホームページで公開した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引続き、大地震時等における大規模盛土造成地の滑動崩落の被害を軽減するため、第二次スクリーニング計画を立て、宅地の耐震化を推進する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	大規模盛土造成マップの作成及び公表	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%